

公益財団法人 仁科記念財団
平成 29 年度 事業報告書

仁科記念財団の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられている通り、広い意味の原子物理学およびその応用に関する研究において（1）きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与（2）著名な研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催（3）歴史的に貴重な資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営（4）知識および思想を普及啓発するための出版物刊行などの活動（5）優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成である。

平成 29 年度は、以下の公益目的事業を行った。

1. 仁科記念賞

仁科記念賞は、広い意味での原子物理学およびその応用に関して顕著な業績をあげた比較的若い研究者に授けられる賞で、当財団創設の 1955 年以来、毎年数名の将来性豊かな研究者に授与されてきた。これまでの受賞者の総数は 186 名（今年度は武居弘樹氏、安達千波矢氏、甲元真人氏の 3 名）となり、その中からは国内外で著名な賞に輝いた受賞者が多く、研究者社会において仁科記念賞の価値と名誉は広く認められている。たとえば、ノーベル物理学賞受賞者 6 名（江崎玲於奈氏：1959 年仁科記念賞受賞、小林誠氏、益川敏英氏：1979 年、小柴昌俊氏：1987 年、中村修二氏：1996 年、梶田隆章氏：1999 年）、文化勲章受章者・文化功労者 19 名、恩賜賞・日本学士院賞受賞者 33 名となっている。

仁科記念賞規程では、① 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、日本化学会誌等に、仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募し ② 授賞件数は 3 件以内 ③ 選考は選考委員会で行い受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 500 千円の副賞を授ける ④ 選考結果は理事会の承認を得た後すみやかに新聞紙上等に公表 ⑤ 授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日に、これまでの受賞者、選考委員、運営諮問委員、助言委員、顧問、評議員、役員の参加する研究交流の場で行うこととしている。

平成 29 年度第 63 回仁科記念賞もこの規程の通り選考が行われた。選考委員会（藤川和男委員長他 13 名）は、今年度推薦のあった 7 件の候補に昨年度有力候補として残った 4 件を加えた 11 件について慎重に審議した結果、前掲の 3 件（3 名）に授与することとした。この結果は平成 29 年 10 月 27 日に開催された第 23 回理事会において承認され、11 月 10 日に日本アイソトープ協会会議室において新聞発表を行った。授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日（水）に如水会館（千代田区一ツ橋）にて執り行われた。

- ・受賞者：武居 弘樹（日本電信電話株式会社 NTT 物性科学基礎研究所 上席特別研究員）
- ・業績題目：大規模コヒーレントイジングマシンの実現

- ・受賞者：安達 千波矢（九州大学大学院工学研究院主幹教授）
- ・業績題目：熱活性化遅延蛍光現象を用いた高効率有機 EL の実現
- ・受賞者：甲元 真人（元東京大学物性研究所）
- ・業績題目：トポロジカル量子物性物理の創始

2. 仁科記念講演会

仁科記念講演会は当財団創立以来の重要な事業で、社会に原子物理学の真髄を啓発するため、毎年一般の参加を得て開催されてきている。

今年度は、以下のように第 63 回定例仁科記念講演会が開催された。

第 63 回定例仁科記念講演会「トポロジーが拓く新しい物性科学」

日 時：平成 29 年 12 月 6 日（水）15:00～17:00

場 所：東京大学理学部 1 号館 小柴ホール

主 催：仁科記念財団

共 催：東京大学大学院理学研究科物理学選考

後 援：日本アイソトープ協会

（プログラム）

挨拶：小林 誠 仁科記念財団理事長

講演：「電子系のトポロジー —トポロジカル絶縁体・超伝導体・半金属—」

川上 則雄 京都大学大学院理学研究科教授

講演：「磁性とトポロジー —磁石がつくるトポロジカル粒子—」

十倉 好紀 理化学研究所創発物性科学研究センター長、東京大学大学院工学系研究科教授

参加者：約 80 名

講演録が NKZ58 として刊行された。

3. 仁科記念室

(1) 資料の提供

- ・NHK 埼玉が、2017 年 6 月 4 日朝のニュースで理研百周年を紹介し、その中でボアに宛てた仁科先生の手紙のレプリカ（財団提供、理研広報室、複製）を「日本の物理学の転機」と紹介した。
- ・広島テレビ放送が、7 月 14 日夕方のニュース番組の一部で、仁科博士の顔写真と共に仁科先生が広島原爆被害調査に携行した「仁科ノート」を紹介した。
- ・2018 年 1 月 7 日 19:30～22:30 にフジテレビが放映した「池上彰緊急 SP なぜ世界から核兵器はなくなるか？」で、仁科記念室、仁科先生が広島・長崎に携行したノート、仁科先生が「原爆と認定した」レントゲンフィルムが紹介された。

- 3月31日、放送大学TVチャンネルで、放送大学・NHK制作の「科学技術立国への挑戦～理化学研究所の100年を通して～」が放映された。その中で、仁科研究室の歴史が当時の映像を交えて紹介され、現在の仁科記念室と1923年に仁科博士がN.ポーアに宛てた手紙のレプリカも紹介された。

(2) 見学者

- 岡山県里庄町中学生（9名）、引率の先生他
 - 日時：2017年8月1日 13:00～15:00
 - 見学会名：第20回「仁科芳雄博士の足跡を訪ねて」
 - 主催者：公益財団法人科学振興仁科財団、里庄町、里庄中学校
 - 目的：仁科博士の出身地の岡山県里庄町で選抜された中学生を対象にした「仁科博士の足跡をたどる国内研修の旅」の一環
 - 生徒たちはアイソトープ協会会議室で矢野常務理事と小林理事長の話を聴いたあと、矢野常務理事の案内で仁科記念室とサイクロトロンモニュメントを見学した。
- 2018年2月21日、東京農工大学OB8名の見学があった、
- 3月1日、理研100周年史編集委員会7名の見学があった。
- 3月23日、記録管理学会主催の第158回記録管理学会例会「仁科記念財団に関する講演と保管資料等の見学」がアイソトープ協会第3会議室で1開催され、仁科記念室の見学があった。講演は矢野常務理事。参加者15名。

(3) 資料の整理

- 第一次史料のpdfファイル化を進めた。

(4) 仁科記念室および小サイクロトロンモニュメントの移設について

- 2017年11月8日、日本アイソトープ協会有馬朗人会長から小林理事長への「仁科記念財団事務室および仁科記念室（小サイクロトロンモニュメントを含む）の移転に関する」正式な要請書を受領した。
- 12月17日付の小林理事長から有馬会長への「2019年末までに仁科記念室を移転する」旨の回答書が協会理事会で確認された。
- 松本洋一郎、加藤重治理研理事の見学があった
- 2018年1月22日、理研の和光事業所長、理事長室長、総務担当副理事、総務部長、経営企画部長、研究支援部長が、仁科記念室を視察し、移転に向けての基本方針について意見交換した。

4. 研究関連等の出版

- NKZ No.58 第63回定例仁科記念講演会講演録：「電子系のトポロジジー —トポロジカル絶縁体・超伝導体・半金属—」川上 則雄、「磁性とトポロジジー —磁石がつくるトポロジカル粒子—」十倉好紀（2018年3月）を刊行した。

- ・2017年度版仁科記念財団案内（2017年6月）を刊行した。

5. 研究者の海外派遣・招聘

本財団は、若手研究者の海外派遣・招聘事業に替わる新たな支援事業として、平成24年度にアジアの若手研究者を鼓舞激励する Nishina Asia Award を創設した。

Nishina Asia Award は、アジアに研究基盤を置いて極めて優れた成果を挙げた日本以外のアジアの若手研究者（学位取得後15年以内）を毎年1名選考して、賞状と賞牌および賞金400千円を仁科記念賞授賞式場で授与し、さらに授賞式の前約2週間、わが国研究者との研究交流を助成するという事業で、これを研究者の海外派遣・招聘事業予算で実施する。選考は Nishina Asia Award 規程に則り当該選考委員会（江口徹委員長他11名）で行い、選考結果は理事長の承認を得て9月初旬には受賞者に通知される。

第5回となる2017年 Nishina Asia Award の候補者募集要項を平成29年1月1日から3月31日の3ヶ月間、当財団ホームページに掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、19件（中国9件、インド4件、台湾3件、韓国2件、ベトナム1件）の推薦があった。選考委員会で慎重に選考した結果、中国籍の Hongming Weng 氏 (Professor, Institute of Physics, Chinese Academy of Sciences, Beijing, China) に "for his theoretical contributions to the discovery of Weyl semimetals" の業績に対し授賞することとした。授賞記事は、本財団ホームページ、Association of Asia Pacific Physical Societies (AAPPS) の Bulletin に公開された。Weng 氏は12月6日に仁科記念賞・仁科アジア賞授賞式に出席した後、東大、京大、理研で講演を行った。

第6回2018年 Nishina Asia Award は、平成30年1月1日から3月31日の3ヶ月間、当財団ホームページに候補者募集要項を掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、14件（中国7件、韓国3件、インド1件、台湾1件、ベトナム1件、シンガポール1）の推薦があった。

6. 賛助会員

平成29年度の賛助会員数は8法人（科研製薬株式会社、鹿島建設株式会社、キッコーマン株式会社、住友化学株式会社、住友重機械工業株式会社、日本電気株式会社、株式会社日立製作所、公益財団法人本田財団）、3個人。

7. 会議の開催

平成29年度に開催した評議員会、理事会、選考委員会、運営会議・運営諮問委員会の開催日時、出席者、議事は以下の通り。開催場所はすべて日本アイソトープ協会会議室。

(1) 評議員会

1) 第7回（定時）

日時：平成29年6月19日 11:00~12:00

出席評議員：有本建男、佐藤勝彦、高橋真理子、伊達宗行、廣田榮治、
山崎敏光（会長）、吉田庄一郎

欠席評議員：川路紳路、郷通子、鈴木厚人、田畑米穂

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席理事：小林誠理事長、矢野安重常務理事（オブザーバー）

議事：①平成 28 年度事業報告書および決算書が原案通り承認された。②次期理事として秋光純、安藤恒也、家泰弘、小林誠、柴田徳思、鈴木増雄、永宮正治、仁科浩二郎、矢野安重、山田作衛理事を重任、また次期監事として、荒船次郎、江澤洋監事を重任とすることが承認された。③本年度の会計監査人として宮田芳直公認会計士を重任することが了承された。

(2) 理事会

1) 第 22 回

日時：平成 29 年 5 月 22 日 17:30~18:00

出席理事：秋光純、安藤恒也、家泰弘、小林誠、柴田徳思、鈴木増雄、永宮正治、
矢野安重、山田作衛

欠席理事：仁科浩二郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議事：①平成 28 年度事業報告書および決算書（案）が承認され、第 7 回定時評議員会に諮ることとした。②新理事および監事候補ならびに新会計監査人候補の理事会案が承認され、第 7 回定時評議員会に諮ることとなった。③第 7 回定時評議員会において理事全員が選任されることを条件として、代表理事（理事長）に小林誠、常務理事に鈴木増雄、矢野安重、山田作衛を選定することが承認された。④第 7 回定時評議員会において理事全員が選任されることを条件として、現顧問、運営諮問委員および委員長、客員運営諮問委員、助言委員を重任とし、西村純客員運営諮問委員を新助言委員長とすることが承認された。⑤第 7 回定時評議員会を平成 29 年 6 月 19 日 11:00 より公益社団法人日本アイソトープ協会第 3 会議室にて開催することが承認された。議案は、1) 平成 28 年度事業報告書および決算書の承認、2) 新理事および監事候補ならびに新会計監査人候補の理事会案の承認。

2) 第 23 回

日時：平成 29 年 10 月 27 日 17:30~18:00

出席理事：安藤恒也、小林誠、鈴木増雄、永宮正治、矢野安重、山田作衛

欠席理事：秋光純、家泰弘、柴田徳思、仁科浩二郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席選考委員長：藤川和男

報告：小林理事長、鈴木常務理事、矢野常務理事、山田常務理事より、本年度上半

期の業務執行状況報告があった。

議事：①仁科記念賞選考委員会より「武居弘樹氏 日本電信電話株式会社 NTT 物性科学基礎研究所 上席特別研究員：大規模コヒーレントイジングマシンの実現、安達千波矢氏：熱活性化遅延蛍光現象を用いた高効率有機 EL の実現、甲元真人氏：トポロジカル量子物性物理の創始」の3件を授賞者としてほしい旨報告があり、本財団仁科記念賞規程第6条第2項に従い、選考委員会提案通り平成29年度仁科記念賞受賞者を決定した。②運営諮問委員として新たに勝村庸介日本アイソトープ協会常務理事を選任することが承認された

3) 第24回

日時：平成30年3月19日 17:30~18:30

出席理事：秋光純、安藤恒也、小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛

欠席理事：家泰弘、柴田徳思、永宮正治、仁科浩二郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

報告：小林理事長、鈴木常務理事、矢野常務理事、山田常務理事より、本年度下半期の業務執行状況報告があった。

議事：①平成30年度事業計画書および収支予算書案を承認した。②平成30年度事業計画を遂行するにあたり、特定資産を450万円取り崩すこととした。③平成18年4月1日から平成20年3月末日までの次期仁科記念賞選考委員として、安藤理事を新たに選考委員長とし、4名の現委員を重任、7名の委員を新たに選任することが承認された。④辞退される現委員1名の後任として、新たに1名を選任することが承認された。

(3) 仁科記念賞選考委員会

1) 第1回

日時：平成29年9月26日 17:00~21:00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：平成29年10月19日 17:00~21:00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

議題：①平成29年度仁科記念賞受賞者の選考委員会案を決定した。

(4) Nishina Asia Award 選考委員会

1) 第1回

日時：平成29年5月15日 17:00~20:00

出席委員：江口徹委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：平成29年7月11日 17:00~20:00

出席委員：江口徹委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

議題；①第5回2017年Nishina Asia Award受賞者の選考委員会案を決定した。

(5) 運営会議・運営諮問委員会

1) 第1回

日時：平成29年4月28日 17:30~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、江口徹、須藤靖、西森秀稔、初田哲男、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

客員運営諮問委員：池田長生

議題：①平成28年度事業報告書(案)および収支決算書(案)について②2017年度仁科記念講演会のテーマについて

2) 第2回

日時：平成29年5月22日 18:30~19:30

出席委員：江口徹、須藤靖、十倉好紀、西森秀稔、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎

出席客員運営諮問委員：池田長生

議題：①2017年度仁科記念講演会のテーマについて。

3) 第3回

日時：平成29年6月27日 17:30~19:30

出席委員：江口徹

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

客員運営諮問委員：池田長生

議題：①2017年度仁科記念講演会について②仁科記念賞候補推薦者のリストアップについて③財団案内、NKZシリーズの刊行の要否について

4) 第4回

日時：平成28年7月21日 17:30~18:00

出席委員：江口徹

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤恒也、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営諮問委員：池田長生、西村純

議題：①仁科記念賞候補推薦者のさらなるリストアップについて

5) 第5回

日時：平成29年9月29日 17:30~19:30

出席委員：江口徹、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎

出席運営諮問委員：池田長生

議題：①仁科記念室と財団事務室の今後について：古川修日本アイソトープ協会専任理事からの建物の解体のご説明を踏まえて②日本アイソトープ協会勝村庸介理事を財団理事にお迎えする件について③本田財団に賛助会員を継続していただくための方策について④中村修二氏に財団顧問と仁科記念講演会講師をお願いする件について

6) 第6回

日時：平成29年10月27日 18:00~19:30

出席委員：江口徹、十倉好紀、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤恒也、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営諮問委員：池田長生

議題：第63回仁科記念講演会のポスター配布について

7) 第7回

日時：平成29年11月28日 18:00~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、勝村庸介、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

議題：①有馬会長小林理事長への要請書に対する回答について②次期仁科記念賞選考委員候補について

8) 第8回

日時：平成 29 年 12 月 19 日 18:00~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、十倉好紀、初田哲男、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議題：①有馬会長から小林理事長への要請書に対する回答について②次期仁科記念
賞選考委員候補について③NAA 選考委員について：西森委員の後任を押川
正毅東大物性研教授にお願いしてはどうか④NAA 候補推薦者について：微
信（中国語読み：ウェイシン、英語：WeChat）に流す件、さらに追加推薦
依頼候補はいないか

9) 第9回

日時：平成 30 年 1 月 17 日 17:30~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、勝村庸介、須藤靖、十倉好紀、早野龍五

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤
恒也、家泰弘、柴田徳思

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営諮問委員：池田長生、西村純

議題：仁科記念室移転案について

10) 第10回

日時：平成 30 年 2 月 20 日 17:30~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、江口徹、勝村庸介、須藤靖、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事、家泰弘

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議題：①平成 30 年度事業計画書および予算書の案について②仁科記念室移転案に
ついて③福山先生への回答書について

8) 第11回

日時：平成 30 年 3 月 19 日 18:30~19:30

出席委員：梶田隆章委員長、江口徹、勝村庸介、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤
哲也

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営委員：池田長生

議題：①仁科記念室移転案について②2018 年度仁科記念講演会について